

特定複合観光施設区域整備への取組推進に関する決議案

本案を別紙のとおり提出する。

令和5年6月9日

大阪市会議長 片山 一步 様

提出者

東 貴 之	広 田 和 美	岡 崎 太	高 見 亮
野 上 ら ん	塩 中 一 成	た け ち 博 幸	藤 田 あ き ら
佐々木 り え	岡 田 妥 知	橋 本 ま さ と	辻 淳 子
木 下 誠	田 辺 信 広	出 雲 輝 英	ホンダ リ エ
大 橋 一 隆	梅 園 周	上 田 智 隆	金 子 恵 美
藤 岡 寛 和	宮 脇 希	高 山 美 佳	吉 見 み さ こ
大 西 し ょ う い ち	坂 井 は じ め	黒 田 ま り こ	伊 藤 亜 実
原 口 悠 介	山 田 は じ め	西 拓 郎	わ し み 慎 一
松 田 ま さ と し	山 田 か な	岩 池 き よ	馬 場 の り ゆ き
近 藤 み わ	谷 井 正 佳	今 村 直 人	ま す も と さ お り
佐 竹 り ほ	く ぼ た 亮	近 藤 大	

(別 紙)

特定複合観光施設区域整備への取組推進に関する決議

2022（令和4）年3月に本市会での議決を経て、同年4月に国へ認定の申請を行った「大阪・夢洲地区特定複合観光施設区域の整備に関する計画」が、本年4月に日本で初めて国土交通大臣から認定を受け、大阪・夢洲がI Rを整備していくエリアに決定した。

I Rはポストコロナにおいてインバウンドを拡大させ、観光立国を実現するために必要不可欠なものであり、コロナ終息後の日本経済を牽引し、大阪・関西の持続的な成長のエンジンとなるものである。

夢洲において、2025年の大阪・関西万博を成功させ、その後続くI R事業の安定的かつ継続的な実施により、万博開催後の関西圏の発展や我が国の成長に寄与するとともに、日本の魅力を世界に発信する観光拠点となることが期待される。

よって本市会は、今後、必要な手続きを確実に進め、ギャンブル等依存症などの懸念事項へ万全の対策を講じながら、府市一体で、大阪・夢洲における世界最高水準の成長型I Rの実現に向けて着実に取り組んでいくことを求めるものである。

以上、決議する。

令和5年6月 日

大 阪 市 会